

《Lesson 2》 関係副詞：how

- ・他の関係副詞とは異なり、関係副詞の **how** には先行詞がつかない。
- ・ **This is how ~ / That was how ~** のように「主語 + be 動詞 + how ~」形が多い。
- ・意味は、「~する方法」。
- **This / That is how ~** = 「このようにして／そのようにして~します」
= 「これが／それが~する方法です」
- ・基本的に **is / was** は、文全体の時制によって使い分けられる。

【関係副詞“how”が入る文：作り方】

<例1> 「このようにして、私たちあのプロジェクトを終わらせました」という文の場合

<例2> 「そのようにして、この映画は人気になりました」という文の場合

ステップ①：「関係詞節に入る文」が何なのか見分ける。

	関係副詞に入る文
<例1>	we finished that project <私たちは、あのプロジェクトを終わらせました>
<例2>	this movie became popular <この映画は人気になりました>

ステップ②：「このように／そのようにして」の部分と「時制」を確認し、
「**This is + how + 関係詞節に入る文**」の順番で足す。

	先行詞	関係副詞	関係詞節に入る文
<例1>	This is <このように>	how	we finished that project <私たちは、あのプロジェクトを終わらせました>
<例2>	That was <そのようにして>	how	this movie became popular <この映画は人気になりました>

ポイント！ 関係副詞 **how** の代わりにして使える **the way (that)**

実は、関係副詞の **how** の代わりに **the way (that)** を使うことも可能です。

<例> This is how we play soccer.

= This is the way we play soccer.

= This is the way that we play soccer.

ポイント！ **This is how** ～ . **This was how** ～ . のような **be** 動詞の使い分け

関係詞節 (how ～) が現在のことであれば、**This is** の形しか使えませんが、関係詞節が過去のことであれば、**This is / This was** の両方が使えることが多々あります。その理由は「**過去のことであっても、その方法は現在も変わらないから**」です。

他の関係副詞でも **This is** ~ / **This was** ~ の形はよく登場しますので、ここでルールを簡単に見ていきましょう (ただし、ネイティブの中にはこのルール通りに英語を使わない方も多くいます。特に歌や詩には多く見られます)。

【where】

- This is where I was born.

(これが、私が生まれた場所です) ←現在もその場所がある場合

- This was where I was born.

(これが、私が生まれた場所です) ←現在はその場所がない場合

【when】

- That is when he will come.

(あれが、彼が来る時です) ←現在・未来のことなので現在形

- That was when he came.

(あれが、彼が来た時でした) ←過去のことなので過去形

【why】

- That is why she will buy it.

(あれが、彼女がそれを買った理由です) ←現在・未来のことなので現在形

- That was / is why she bought it.

(あれが、彼女がそれを買った理由でした) ←過去のことなので過去形を使うのが一般的だが「理由は変わらない」場合、現在形も使われる

【how】

- This is how I do make curry.

(これが、私がカレーを作る方法です) ←現在・未来のことなので現在形

- This was / is how I made curry.

(これが、私がカレーを作った方法でした) ←過去のことなので過去形を使うのが一般的だが、「方法は変わらない」場合、現在形も使われる